

あなたあなたなら、どう過ごすしたいですか？

「その時」のこと

誰にでも訪れる死。普段はあまり考える機会はないかもしれませんが。でも、「その時」は皆に等しく、必ずやってきます。あなたにも、あなたの大切な人にも……あなたの心と身体が元気なうちに、そのことをちよつとだけ考えてみませんか？「その時」、あなたは、誰と、どこで、どのように過ごしたいですか？

多くの人は治ることのない病気を抱えていることでしょう。身体があちこちつらくてお薬の力を借りているかもしれない。身の回りのことを誰かにお手伝いしてもらっているかもしれない。

「病気なら病院に入院しなくちゃ……」
すぐにそう思うかもしれませんが、でも、ちよつと考えて待ってみてください。本当に入院が必要ですか？

あなたの家で過ごしてみませんか？

もし、あなたができるだけ自宅で過ごしたいと考えるなら、それを支援し、お手伝いしていく人たちがいます。もちろん私たち病院のスタッフも応援します。病院にいても、自宅にいても、あなたらしく過ごせるよう、ご家族も一緒に支援していきましょうと考えています。今回は、そんなお話です。



基調講演

在宅緩和ケア・ホスピスの立場から 『幸せな最期を迎えるために』

日本ホスピス緩和ケア協会 理事
やまおか在宅クリニック 院長

山岡憲夫 先生

大分市（九州・大分県）で年間100名以上のがん患者さんを在宅で看取っています。非がん患者さんを含めると、120名以上になります。

1例、1例に寄り添い、こころを込めて緩和ケアをしています。

また、今まで総合病院、緩和ケア病棟、在宅とさまざまな場所で看取りを経験してきました。幸せな最期を迎えるために、ご本人、家族や医療者にとって何が大切かを講演したいと思います。最後まで幸せに生きていただくことが幸せな最期につながります。

医学博士

大分大学医学部 臨床教授

大分大学医学部 非常勤講師

大分県緩和ケア研究会 代表世話人

大分・生と死を考える会 会長

日本ホスピス緩和ケア協会 理事、九州代表幹事

日本死の臨床研究会 九州支部長

日本死の臨床研究会 世話人

日本緩和医療学会 代議員、暫定指導医

日本胸部外科学会 指導医

全国在宅療養支援診療所連絡会 大分県代表

第38回日本死の臨床研究会年次大会 大会長（平成26年11月）

1971年 大分上野丘高校卒業

1978年 長崎大学医学部卒業、同医学部第1外科

1986年 国立嬉野病院 胸部外科医長

1988年 大分県立病院 胸部外科副部長

1994年 同胸部外科 部長

2004年 メルボルン・ホスピス研修

2004年 独立型ホスピス 大分ゆふみ病院 院長、

2009年7月 やまおか在宅クリニック（在宅ホスピス専門クリニック）開院

お問い合わせ先

JA秋田厚生連

大曲厚生医療センター 医療相談室

0187-63-2111